

◆機能商品故障診断(シンラ)

◆楽湯故障診断 : P2 ~ P6

◆お掃除故障診断 : P7

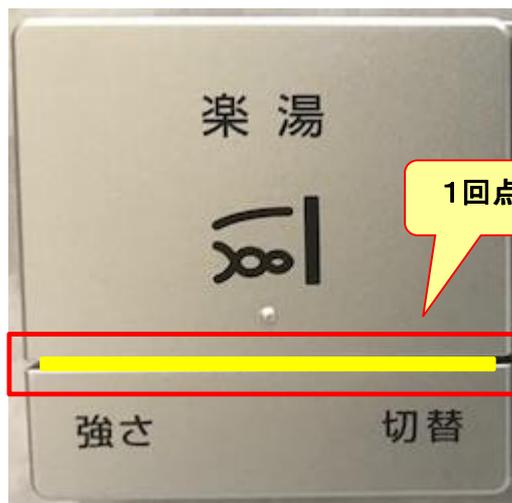
◆床ワイパー故障診断 : P8

◆ 楽湯 (リモコン点滅1回)

リモコン点滅	No.	名称	部位	条件	推定原因	解除方法	備考
1回	E8	200V誤接続	電源ボックス	AC200Vに接続されたとき	AC200V誤接続	無	エラー解除できない 電源ボックス交換

■ 診断内容

- ・ 電源ボックスを交換してください。
- ・ AC100Vに接続しなおしても回路故障や劣化の可能性があるので使用できません。



◆楽湯(リモコン点滅2回)

リモコン点滅	No.	名称	部位	条件	推定原因	解除方法	備考
2回	E1	原点検出異常	三方弁	<ul style="list-style-type: none"> 三方弁の原点検出ができないとき 三方弁が原点から外れないとき (三方弁^{0°}が検出できない、三方弁が回転しない) 	コネクタ接続不良、ケーブル断線、三方弁モータ故障、三方弁固着、電源ボックス故障	メインスイッチ	電源投入時とメインスイッチOFF時にエラー発生する



■診断内容

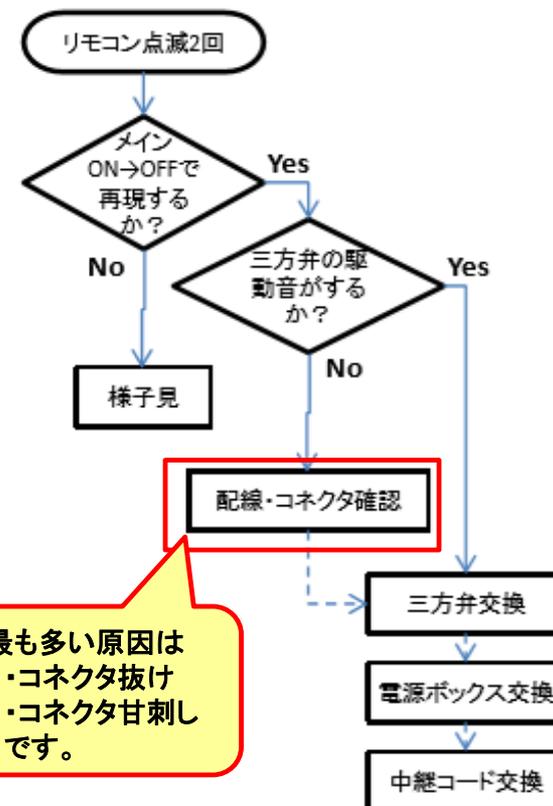
- エラー解除後、メインスイッチをON→OFFして、三方弁モータの駆動音がするか(*1)
- 「電源ボックス～中継コード～三方弁」の配線、コネクタ接続に異常がないか
- 三方弁を交換しても改善しない場合は、制御BOX交換
- それでも改善しない場合は、中継コード交換

※「三方弁～中継コード」の接続コネクタとチューブ端は防水パン外に出すこと

※ 夏場、入浴せずにシャワーのみ使用の場合でも、分電盤のブレーカはOFFにしないでください
三方弁の固着防止のため48時間に1回、三方弁が駆動します

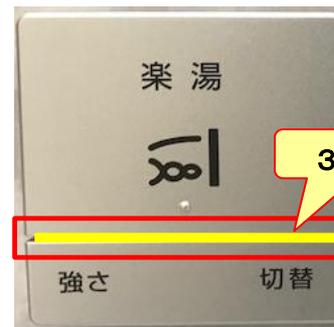
*1)

- ◆ 三方弁モータの駆動音がせずに、エラー発生するとき
 - ・「電源ボックス～中継コード～三方弁」のコネクタ接続不良、コネクタ腐食、ケーブル断線を確認
- ◆ 三方弁モータの駆動音はするが、エラー発生するとき
 - ・三方弁の固着(約2秒後にエラー)または故障(約8秒後にエラー)の可能性が高い
- ◆ 三方弁が駆動し、エラー再現しない場合は、固着ぎみだった三方弁が駆動できるようになった可能性があります。様子見してください

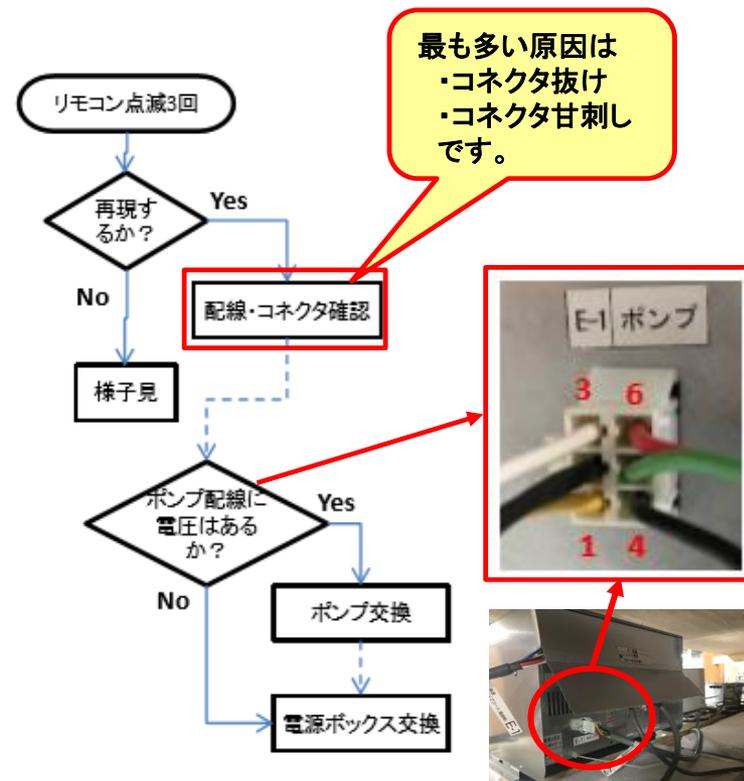


◆楽湯(リモコン点滅3回)

リモコン点滅	No.	名称	部位	条件	推定原因	解除方法	備考
3回	E2	ポンプ温度上昇	ポンプ	運転中に2秒連続でポンプ回転数が検出できないとき(回転していたポンプが停止した)	ポンプ内サーミスタ作動、ポンプ故障、電源ボックス故障、ポンプモータロック	メインスイッチ	
	E3	ポンプ異常	ポンプ	運転を開始しても7秒連続でポンプ回転数が検出できないとき(メインSW_ONでポンプが回転しない)	コネクタ接続不良、ケーブル断線、ポンプ故障、電源ボックス故障、ポンプモータロック	メインスイッチ	
	E6	ポンプON故障	電源ボックス	運転停止しても7秒連続でポンプ回転数を検出したとき(メインSW_OFFしてもポンプが回転を続ける)	電源ボックス故障	メインスイッチ	



■診断内容	
【E6】	メインスイッチOFFでも吐水が継続している場合は、制御BOX交換
【E2】	エラー解除後、正常に運転できるか(*1)
【E2】	・「電源ボックス～ポンプ」の配線、コネクタ接続に異常がないか
【E3】	・ポンプコネクタの3-4【白(+)-黒(-)】の電圧はDC10～14Vか ⇒電圧がない場合は電源ボックス交換
	・エラー解除後、メインスイッチONで、ポンプコネクタの6-4【赤(+)-黒(-)】の電圧はDC40V以上になるか ⇒電圧が上がらない場合は電源ボックス交換 (メインスイッチON後7秒以内に測定してください。E3エラーが発生すると電圧はでません)
	・ポンプを交換しても改善しない場合は、電源ボックス交換
*1)	現場でエラー再現しない場合は、次の可能性があります。お客様にご確認ください
	繰り返しメインスイッチON操作した連続運転中にエラーが発生した場合は、ポンプ内蔵のサーミスタが温度上昇を検出してポンプを停止させた可能性があります。運転と運転の間に5分程度の停止時間を設けてください



◆楽湯(リモコン点滅4回)

リモコン点滅	No.	名称	部位	条件	推定原因	解除方法	備考
4回	E4	空運転	ポンプ	・ポンプ駆動を開始して7秒経過しても設定回転数にならないとき ・ポンプ駆動開始10秒経過後のポンプ駆動電流値が0.7A以下のとき	浴槽水位不足、ポンプ設置不良、ポンプ故障、電源ボックス故障	メインスイッチ	
	E5	回転数異常	ポンプ	・ポンプ駆動中に設定回転数から7秒間外れたとき ・ポンプ駆動中にポンプ駆動電流値が0.7A以下になったとき	吸込口閉塞、排水による水位低下、ポンプ故障、電源ボックス故障	メインスイッチ	



■診断内容

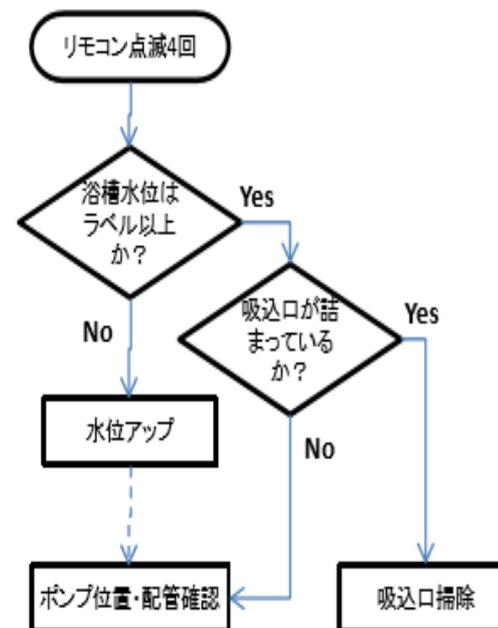
- ・浴槽水位が低い、運転中に排水した、吸込口の閉塞が主な原因です
- ・ポンプは現場組立のためポンプ位置や配管の向きが原因の可能性もあります(*1) (非自吸ポンプのためポンプ内の空気が抜けないと循環できない)
- ・浴槽の水位は水位ラベル以上か
- ・吸込口カバーの小穴が閉塞していないか(*2)

*1) 1回吐水するとメインスイッチをOFF⇒ONしてもエラーとならず、浴槽が空の状態からお湯をためたときにエラーが再現する場合は、次の原因が考えられますのでポンプ位置と配管を調整してください。

- ・ポンプが設置台から浮いている
⇒組立時のポンプを吊り下げるヒモをカットしてポンプを設置台に載せてください
- ・ポンプ～三方弁を接続した配管がポンプ側が高くなっている
⇒ポンプ側が低くなるように配管を回転させてください

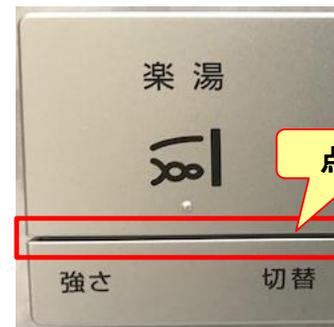
*2) 吸込口カバーの小穴が詰まっている場合は、歯ブラシ等で掃除してください (取説またはQ&Aの「お手入れ」参照)

詰まりが取れない場合は、吸込口カバー交換



◆楽湯(リモコン点滅なし)

リモコン点滅	No.	名称	部位	条件	推定原因	解除方法	備考
無	E7	通信エラー	リモコン	電源ボックスとリモコンが50秒連続で通信できないとき(時々操作できない。運転中にリモコンが消灯している。停止中にリモコンが点灯している)	アース不良、コネクタ接続不良、ケーブル断線、リモコン故障、電源ボックス故障	自動復帰	LED点滅で報知しない

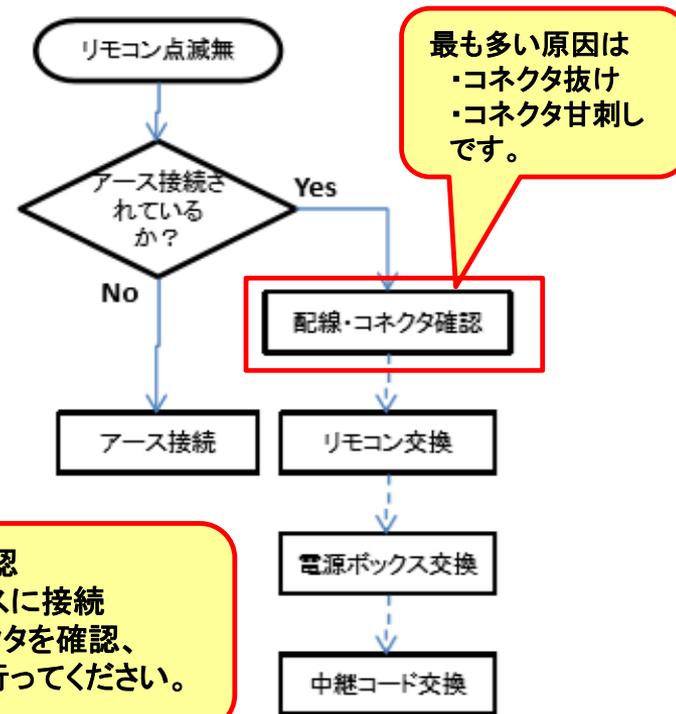


■診断内容

- ・ 常時操作できない場合は、別事象ですので、「リモコンで報知しない事象」の「リモコンが操作できない」を参照してください
- ・ 電源ボックスのアース線が接続されているか
- ・ 「電源ボックス～中継コード～リモコン」の配線、コネクタ接続に異常がないか
- ・ リモコンを交換しても改善しない場合は、電源ボックス交換
- ・ それでも改善しない場合は、中継コード交換

■再現方法例

- ・ 浴槽の水位ラベル以上に水をためて、メインスイッチON後、「強さ」スイッチを繰り返し操作し(1秒毎、2秒毎など)流量が変更されないことがあるか確認する



◆コネクタ確認

電源ボックスに接続されるコネクタを確認、指し直しを行ってください。

◆お掃除浴槽（マルチリモコン）



全く作動しない場合は、

- ・AC100V電源が接続されているか確認。
- ・天井裏電源ボックスコネクタが、抜けている又は甘刺しになっていないか確認。

その他のエラー表示は下記の処置を実施願います。

故障表示	原因	処置
0 2	<ul style="list-style-type: none"> ・お湯はり連動なしタイプをお使いの場合 ふろ洗浄中にお湯（水）やシャワーを使うなどで、ふろ洗浄用のお湯が不足 ・エコ機能付給湯器をお使いの場合 	<ul style="list-style-type: none"> ・ふろ洗浄中はお湯（水）・シャワーの使用をやめてください。 ・ふろ洗浄を「切」にし、再度「入」にして表示が出なければ正常です。 ・エコ機能付（シャワー流量などの上限を調節できる）給湯器をお使いの場合、エコ機能を解除して表示が出なければ正常です。 <p>※おそうじ浴槽使用時は、エコ機能を入れないか、表示がでなくなる流量に調節してご使用ください。</p>
1 5	ふろ洗浄に供給されるお湯の温度が低いため	給湯器の温度を32℃～45℃に設定してください。これより低い温度で、ふろ洗浄すると、この表示が出ます。運転「切」にすると、表示が消えます。
1 6	ふろ洗浄に供給されるお湯の温度が高いため	給湯器温度を45℃以下にして、いったんふろ洗浄を「切」にして再度「入」にしてください。 配管に高温のお湯が残っている場合は、何度か同じ故障表示を繰り返すことがありますので、故障表示が出なくなるまで ふろ洗浄操作を繰り返してください。
4 1 又は 5 6	断水や他の水栓使用などで水圧が低い時	エラーが発生している場合は、ふろ洗浄を「切」にし、水圧の復旧を行ってください。 ふろ洗浄スイッチを再度「入」にして故障表示が出なければ正常です。
5 0	排水栓のモータに異常を検知したため	排水栓にゴミ等が挟まっていないか確認してください。

◆床ワイパー（マルチリモコン）



全く作動しない場合は、

- ・AC100V電源が接続されているか確認。
- ・天井裏電源ボックスコネクタが、抜けている又は甘刺しになっていないか確認。

その他のエラー表示は下記の処置を実施願います。

故障表示	原因	処置
01	電解層ショート ※配線の短絡・電極間異物・想定外の 水質抵抗を検出した場合に表示	機能ユニットの交換が必要です。
04	漏水検知 ※電極を用いて、電極間に水が介入 することで電極間抵抗が低下するこ とを検出しています。	漏水検知確認をフローをもとに 行ってください。
Er	リモコン誤接続 ※他機器と接続された状態	リモコン誤接続確認を行ってください。

